

脳NIRS Hb13

脳内血量を可視化する装置



astem

Technologies for Wellness and Happiness

近赤外分光方式酸素計 【脳NIRS】

脳内血量を非侵襲的に計測する「脳NIRS(ニルス)」は前頭葉の血量変化を可視化するセンサーです。表層と深層（脳）の血量を分離して計測しますので表情筋と脳の血量変化を識別できます。静岡大学が開発した計測アルゴリズムをアステムが実用化し、大学付属病院精神科で評価を行いました。

特徴

1. 脳NIRSは最大8chを同時計測できます。
2. 計測値は被験者から離れた場所（最大10m）でもリアルタイムにモニターできるようにセンサーとモニター用PCはワイヤレス（Blue-Tooth）で接続されています。
3. センサープローブは被験者の負担にならないように小型・軽量（約10グラム）です。柔軟性をもった素材で構成されているため様々な部位に装着でき、動きのある計測や長時間の計測にも負担になりません。
4. 深層（脳）の計測値は表情筋の影響を受けるため、表層の血量も同時に計測することで変化由来を識別できます。
5. プローブは脳計測用と筋計測用の2種類を用意しました。但し脳プローブと筋プローブを混在しては使用できません。
6. 使用している近赤外光は人体には全く影響を与えない安心・安全な光です。
7. 電池は単4乾電池2本使用します。

※ 医療行為には使用できません。使用される場合は学内または病院の倫理委員会の承認を得てからご使用ください。

仕様

型 式	Hb13-N (Nはプローブ数)
測定方法	NIRS (Near-infrared spectroscopy) SRS 近赤外空間分解分光法
光源及び受光素子	2色LED、ホトダイオード
センサープローブ	幅20 長さ45 厚み5 + 伝送部(単位mm)シリコーンゴム製
測定チャンネル数	1~8ch、任意増減可能
データファイル形式	CSVファイル形式
サンプリングレート	0.2秒～、実装プローブ数による
測定項目	酸化ヘモグロビンOxy-Hb、脱酸化ヘモグロビンDeoxy-Hb
表示項目	変化量（表層、脳）の選択表示、倍率設定
電 源	単4乾電池 2本
プローブ長さ	65cm
ワイヤレス	Blue-tooth Class II（10m以内、微弱電波）
販売価格	基本システム 210万円（税抜価格200万円） 内容物（本体、プローブ2本、PC表示プログラム、ブルートゥースアダプター） 追加・交換用センサープローブ 1本 12万6千円（税抜価格12万円） 対象OS Win-XP、Win-7
レンタル制度	基本システム 10万5千円（税抜価格10万円）/月額

製造販売元

株式会社 アステム *astem*

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口2-14-6

電話 044-833-8453 FAX 044-833-8456

URL <http://www.astem-jp.com/>

Mail info@astem-jp.com

販売代理店